

情報公開文書

研究課題名	ゲムシタピン塩酸塩による血管痛対策における 5%糖液の有効性に関する後方視的調査
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>薬剤部</u> 氏名 <u>柳澤 泰斗</u>
研究期間	(西暦) 倫理委員会承認日 ~ 2023 年 3 月
研究の概要	<p>(研究の意義・目的)</p> <p>当院の化学療法ではゲムシタピン（以下 GEM）投与中に血管痛がしばしば認められます。GEM の点滴時間は安全性の点から添付文書上 30 分と規定されており、GEM 投与時に血管痛が出現した際に点滴速度を遅くするなどの対応ができないため、GEM 投与時の血管痛は臨床上問題となっています。</p> <p>当院での対応として、GEM 投与中、血管痛が発生した患者に 5%ブドウ糖液を同時投与（側管から投与）することで、痛みが軽減することを見出ししており、血管痛対策として使用しています。GEM 投与中に出現した血管痛に対し、5%ブドウ糖液を用いた患者さんについて、どの程度痛みが軽減するかを調査し、有効性を評価するために電子カルテより調査を行います。</p> <p>(研究方法)</p> <p>研究対象者のカルテデータを使用した後方視的研究</p>
試料・情報	<p>(試料・情報の項目)</p> <p>カルテデータ（性別、年齢、癌腫、GEM 投与量、診療録、薬剤師記録 等）</p>
研究対象者	<p>2017 年 5 月 31 日～2022 年 12 月 31 日の期間に当院でゲムシタピンによる血管痛が発生し、同時に 5%糖液を投与された患者。</p> <p>※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。</p>
個人情報の保護	<p>収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で使用いたします。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。</p>
お問い合わせ先	<p>〒380-8582</p> <p>長野県長野市若里五丁目2番1号</p> <p>長野赤十字病院</p> <p>所属 <u>薬剤部</u> 氏名 <u>柳澤 泰斗</u></p> <p>TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439</p>